

令和3年度高浜発電所及び大飯発電所に係る環境影響監視結果等

(1) 発電所に係る環境影響監視の概要

京都府では、昭和48年度から関西電力株式会社高浜発電所（出力82.6万kW原子炉2基、87万kW原子炉2基）に係る環境監視（放射線及び同発電所からの温排水の影響調査）を実施しているところであるが、福島原発事故を契機として、平成24年度からは同社大飯発電所〔出力117.5万kW原子炉2基（平成30年3月1日運転終了）、118万kW原子炉2基〕に係る環境監視も実施している。

令和3年度、放射線監視については、①舞鶴市、綾部市、宮津市、南丹市、京丹波町及び伊根町に設置した合計14か所の放射線測定所での空間放射線空気吸収線量率の連続測定、②環境放射能測定車による定点測定、③環境放射線調査車による走行サーベイを実施した。

また、原子力発電所から半径約30km以内の地点から採取した米、野菜等の環境試料について、放射性核種の分析を実施した。

さらに、温排水の拡散状況を把握するため、^{けしま}毛島、^{うまだてしま}馬立島周辺海域25定点での水温、塩分等の分布調査（温排水影響調査）を実施した。

(2) 監視結果

令和3年度に実施したこれらの調査・監視の結果については、例年とほぼ同程度であり、異常は見られなかった。学識経験者から構成される「高浜発電所及び大飯発電所に関する環境測定技術検討委員会」からも、「周辺環境に対する影響は認められず、環境安全上問題はなかった。」との助言を得たところである。

令和3年度環境影響監視の概要

	項目	内容、方法等	調査地点	頻度
環境放射線監視	空間放射線 空気吸収 線量率	放射線測定所	舞鶴市内6か所 おおよま きちさか くらほし しおくみ おか (大山、吉坂、倉梯、塩汲、岡 やす じとう 安、地頭)	連続
			綾部市内3か所 おいとみ うえすぎ やつあい (老富、上杉、八津合)	
		宮津市内1か所 じようし (上司)		
		南丹市内2か所 もりさと しま (盛郷、島)		
		伊根町1か所 ひで (日出)		
		京丹波町1か所 ほんじよう (本庄)		
	環境放射線測定車による 定点測定	東舞鶴地域3地点	4回/年	
	環境放射線調査車による 走行サーベイ	東舞鶴地域一円 綾部老富地区 綾部・西舞鶴地域 福知山市区 伊根・橋北地区 宮津・栗田・由良地区 京丹波町地域 南丹市美山町地域 京都市上弓削町地域 広河原・久多地域	4回/年	
	環境試料中の核種分析	米、大根、ほうれん草、 生椎茸、小豆、馬鈴薯、 梅、きゅうり、牛乳、め ばる、さざえ、なまこ、 わかめ、あじ等	原子力発電所から半径約30 km以内の 陸上 23か所 海上 7か所	1~12回/年
	温排水影響調査 (分布調査)	水温、塩分等	けしま うまだてしま うちうらわん 毛島、馬立島、内浦湾湾口部 周辺海域 25定点	6回/年

令和3年度環境影響監視結果の概要

環 境 放 射 線	空間放射線 空気吸収線 量率	放射線測定 所	<p>○年平均值は、例年と比較して大きな変動は認められなかった。</p> <p>○月別平均線量率は、年間を通じてほぼ同じレベルで推移した。</p> <p>＜年間平均値＞</p> <table border="0"> <tr> <td>大山</td> <td>32 nGy/時</td> <td>上杉</td> <td>28 nGy/時</td> </tr> <tr> <td>吉坂</td> <td>37 nGy/時</td> <td>八津合</td> <td>35 nGy/時</td> </tr> <tr> <td>倉梯</td> <td>49 nGy/時</td> <td>上司</td> <td>48 nGy/時</td> </tr> <tr> <td>塩汲</td> <td>36 nGy/時</td> <td>盛郷</td> <td>46 nGy/時</td> </tr> <tr> <td>岡安</td> <td>38 nGy/時</td> <td>島</td> <td>35 nGy/時</td> </tr> <tr> <td>地頭</td> <td>38 nGy/時</td> <td>日出</td> <td>37 nGy/時</td> </tr> <tr> <td>老富</td> <td>42 nGy/時</td> <td>本庄</td> <td>36 nGy/時</td> </tr> </table>	大山	32 nGy/時	上杉	28 nGy/時	吉坂	37 nGy/時	八津合	35 nGy/時	倉梯	49 nGy/時	上司	48 nGy/時	塩汲	36 nGy/時	盛郷	46 nGy/時	岡安	38 nGy/時	島	35 nGy/時	地頭	38 nGy/時	日出	37 nGy/時	老富	42 nGy/時	本庄	36 nGy/時
	大山	32 nGy/時	上杉	28 nGy/時																											
吉坂	37 nGy/時	八津合	35 nGy/時																												
倉梯	49 nGy/時	上司	48 nGy/時																												
塩汲	36 nGy/時	盛郷	46 nGy/時																												
岡安	38 nGy/時	島	35 nGy/時																												
地頭	38 nGy/時	日出	37 nGy/時																												
老富	42 nGy/時	本庄	36 nGy/時																												
		<ul style="list-style-type: none"> ・環境放射能測定車 ・環境放射線調査車 	<p>○放射線測定所の結果とほぼ同程度で、大きな変動は認められなかった。</p> <p>＜環境放射能測定車＞ 24～47 nGy/時</p> <p>＜環境放射線調査車＞ 18～88 nGy/時</p>																												
監 視	環境試料中の核種分析		<p>○セシウム-137等については、検出された試料があったが、例年と同程度で、過去の核実験等の影響と考えられる。</p> <p>○陸水、海水等のトリチウム濃度では異常は認められなかった。</p>																												
温排水影響調査（分布調査）			<p>○過去の結果と比較して特段の異常は認められなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年4月に実施した調査においては、温排水の拡散は認められなかった。 ・令和3年6月、8月、10月、12月に実施した調査において、高浜発電所からの温排水の拡散が内浦湾口部や一部定点で認められた。 ・令和4年2月に実施した調査において、高浜発電所からの温排水の拡散は内浦湾口から約2.5km沖合まで認められた。 																												